

2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月3日

上場会社名 フルサト工業株式会社
 コード番号 8087 URL <http://www.furusato.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 古里 龍平
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 藤井 武嗣
 四半期報告書提出予定日 2020年2月7日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 06-6946-9605

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	79,292	2.1	3,120	5.1	3,394	3.8	2,196	1.5
2019年3月期第3四半期	80,968	10.2	2,969	34.7	3,269	32.7	2,164	40.5

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 2,299百万円 (47.8%) 2019年3月期第3四半期 1,555百万円 (28.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	151.51	
2019年3月期第3四半期	149.29	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	67,780	42,312	62.2	2,910.32
2019年3月期	66,988	40,690	60.7	2,806.90

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 42,188百万円 2019年3月期 40,690百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		5.00		55.00	60.00
2020年3月期		5.00			
2020年3月期(予想)				56.50	61.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	108,000	0.1	4,000	1.0	4,400	0.4	2,950	2.0	203.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	14,574,366 株	2019年3月期	14,574,366 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	78,040 株	2019年3月期	77,721 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	14,496,581 株	2019年3月期3Q	14,496,889 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(連結の範囲又は持分法の範囲の変更)	7
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、輸出が引き続き弱含む中で、製造業を中心に減速傾向が見られました。先行きについては、雇用・所得環境の改善が続く中で、中国経済や中東地域の情勢等の海外経済の動向に留意する必要があります。

工作機械の受注統計は10-12月において前年同期比36%減と悪化の傾向が続いています。鋳工業生産は一段と弱含んでいて、業種別では輸送機械が減少となりました。建築需要は非居住の着工床面積が前年比マイナスとなる中、足下の案件数は一時的な減少が見られます。

そのような環境の中、中期経営計画『Design the Future 2020』の最終年度も4分の3を経過し、目標達成に向け全力で取り組んで参ります。

当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比2.1%減の792億9千2百万円となりました。売上総利益は同6.0%増、販売費及び一般管理費は同6.4%増となったことにより、営業利益は同5.1%増の31億2千万円となりました。経常利益は同3.8%増の33億9千4百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同1.5%増の21億9千6百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりです。

(機器・工具セグメント)

工業機器事業は環境悪化の影響を受け前年同期比7.7%減となり、自動車向け機械工具事業は同4.9%増となりました。住宅設備機器事業は同8.3%増となりました。これらにセキュリティ事業を加えた結果、当セグメントの売上高は同0.2%減の370億7千3百万円となり、営業利益は同8.3%減の8億4千8百万円となりました。

(機械・設備セグメント)

工作機械事業は受注の減少が続く中、売上は前年同期比9.3%減、FAシステム事業は同41.6%減となりました。それらの結果、当セグメントの売上高は同14.2%減の156億4百万円となり、営業利益は同1.1%減の4億6千6百万円となりました。

(建築・配管資材セグメント)

建築資材事業は前年同期比4.8%増、配管資材事業は同0.3%減となりました。それらの結果、当セグメントの売上高は同3.8%増の266億1千3百万円となり、営業利益は同16.1%増の17億2千2百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ7億9千2百万円増加し、677億8千万円となりました。この主な要因は、現金及び預金の増加1億4千万円、受取手形及び売掛金の減少30億9千8百万円、電子記録債権の増加1億8千2百万円、商品及び製品の増加8億9千6百万円等により流動資産が15億3千4百万円減少したこと、有形固定資産の増加8億5千7百万円、営業権の取得16億円を含む無形固定資産の増加17億2千6百万円、投資その他の資産の減少2億5千8百万円により固定資産が23億2千6百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ8億2千9百万円減少し、254億6千7百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の減少47億3千万円、電子記録債務の増加21億6千8百万円、短期借入金の増加5億5千万円、未払法人税等の減少8億3千7百万円、賞与引当金の減少2億8千6百万円等により流動負債が10億6千万円減少したこと、繰延税金負債の増加2億2千9百万円等により固定負債が2億3千万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ16億2千2百万円増加し、423億1千2百万円となりました。この主な要因は、剰余金の配当による減少8億7千1百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加21億9千6百万円、その他有価証券評価差額金の増加1億4百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2019年5月8日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました2020年3月期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,056,546	13,197,237
受取手形及び売掛金	25,971,621	22,872,765
電子記録債権	4,084,921	4,267,804
商品及び製品	4,120,571	5,017,451
仕掛品	372,033	475,458
原材料及び貯蔵品	151,713	175,751
その他	454,070	659,812
貸倒引当金	△61,396	△50,228
流動資産合計	48,150,082	46,616,051
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,657,202	5,033,824
機械装置及び運搬具(純額)	847,672	786,327
土地	7,304,033	7,475,330
建設仮勘定	160,958	472,849
その他(純額)	229,683	289,108
有形固定資産合計	13,199,551	14,057,439
無形固定資産		
のれん	—	95,017
営業権	—	1,600,000
その他	205,552	237,516
無形固定資産合計	205,552	1,932,533
投資その他の資産		
投資有価証券	3,584,315	3,270,737
退職給付に係る資産	804,856	829,000
繰延税金資産	—	24,352
その他	1,267,154	1,274,766
貸倒引当金	△223,333	△224,164
投資その他の資産合計	5,432,993	5,174,692
固定資産合計	18,838,096	21,164,665
資産合計	66,988,179	67,780,717

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,805,516	14,075,478
電子記録債務	3,753,065	5,921,085
短期借入金	—	550,000
1年内返済予定の長期借入金	100,000	50,000
未払法人税等	1,049,304	211,815
賞与引当金	657,365	370,686
役員賞与引当金	29,900	22,297
固定資産撤去費用引当金	6,000	—
その他	1,177,131	3,316,134
流動負債合計	25,578,283	24,517,497
固定負債		
長期借入金	25,000	—
繰延税金負債	436,947	666,729
役員株式給付引当金	10,196	10,196
退職給付に係る負債	48,403	71,027
その他	198,702	202,287
固定負債合計	719,249	950,240
負債合計	26,297,532	25,467,738
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,232,413	5,232,413
資本剰余金	5,997,217	5,997,217
利益剰余金	28,195,735	29,609,458
自己株式	△84,407	△84,931
株主資本合計	39,340,959	40,754,158
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,214,201	1,319,126
退職給付に係る調整累計額	135,485	115,672
その他の包括利益累計額合計	1,349,687	1,434,798
非支配株主持分	—	124,021
純資産合計	40,690,646	42,312,979
負債純資産合計	66,988,179	67,780,717

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	80,968,802	79,292,226
売上原価	69,671,731	67,312,891
売上総利益	11,297,071	11,979,334
販売費及び一般管理費	8,327,266	8,858,659
営業利益	2,969,805	3,120,675
営業外収益		
受取利息	4,010	3,864
受取配当金	65,253	67,307
仕入割引	408,391	397,884
受取賃貸料	38,388	49,789
その他	45,825	22,219
営業外収益合計	561,869	541,066
営業外費用		
支払利息	508	2,741
売上割引	234,105	221,455
賃貸収入原価	3,146	3,178
その他	24,017	40,328
営業外費用合計	261,777	267,704
経常利益	3,269,897	3,394,037
特別利益		
投資有価証券売却益	18,982	—
環境対策引当金戻入額	4,725	—
特別利益合計	23,707	—
特別損失		
たな卸資産廃棄損	—	19,505
固定資産撤去費用	4,980	—
固定資産撤去費用引当金繰入額	6,000	—
特別損失合計	10,980	19,505
税金等調整前四半期純利益	3,282,625	3,374,532
法人税、住民税及び事業税	1,036,349	963,154
法人税等調整額	81,985	196,979
法人税等合計	1,118,334	1,160,134
四半期純利益	2,164,290	2,214,398
非支配株主に帰属する当期純利益	—	18,062
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,164,290	2,196,335

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	2,164,290	2,214,398
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△588,851	104,924
繰延ヘッジ損益	△387	—
退職給付に係る調整額	△19,722	△19,813
その他の包括利益合計	△608,961	85,111
四半期包括利益	1,555,329	2,299,509
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,555,329	2,281,447
非支配株主に係る四半期包括利益	—	18,062

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法の範囲の変更)

連結の範囲の重要な変更

第1四半期連結会計期間より、株式会社セキュリティデザインは重要性を増したため、連結の範囲に含めております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)①	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)②
	機器・工具	機械・設備	建築・配管 資材	計		
売上高						
外部顧客への売上高	37,136,920	18,182,387	25,649,494	80,968,802	—	80,968,802
セグメント間の内部 売上高又は振替高	832,448	307,551	13,060	1,153,060	△1,153,060	—
計	37,969,369	18,489,939	25,662,555	82,121,863	△1,153,060	80,968,802
セグメント利益	924,321	471,769	1,483,496	2,879,586	90,218	2,969,805

(注)① セグメント利益の調整額90,218千円には、セグメント間取引消去96,032千円、たな卸資産の調整額△7,610千円、固定資産の調整額1,796千円が含まれております。

② セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)①	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)②
	機器・工具	機械・設備	建築・配管 資材	計		
売上高						
外部顧客への売上高	37,073,918	15,604,848	26,613,460	79,292,226	—	79,292,226
セグメント間の内部 売上高又は振替高	936,754	158,817	7,201	1,102,774	△1,102,774	—
計	38,010,672	15,763,665	26,620,662	80,395,000	△1,102,774	79,292,226
セグメント利益	848,025	466,762	1,722,180	3,036,968	83,706	3,120,675

(注)① セグメント利益の調整額83,706千円には、セグメント間取引消去86,336千円、たな卸資産の調整額△4,415千円、固定資産の調整額1,785千円が含まれております。

② セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。